



(公社)全日本不動産協会 宮城県本部広報誌

全日みやぎ

2019.3.12
vol.57

みんなの
ピヨーと来い!
みんないい



みちのく杜の湖畔公園(川崎町)



このコーナーでは、本業はもちろん、本業以外でも輝いている全日本宮会員の活動を取り上げ、その活躍ぶりを紹介しています。今回は、中プロックの(株)t&em代表取締役 関 孝エさんが登場。特定非営利活動法人World Open Heart(ワールドオープンハート)の副理事長としての活躍ぶりを、小林妙子本部長が聞きます。

特定非営利活動法人 World Open Heart／副理事長

関 孝エ

対談

(公社)全日本不動産協会宮城県本部／本部長

小林 妙子



本部長：関さん特定非営利活動法人World Open Heartとはどんな活動をされている団体なのですか？

関：約10年前、全国に先駆け仙台で設立された「犯罪加害者家族支援」の任意団体で、犯罪を犯した本人ではなく、その家族の支援が主な活動です。2011年に法人化されました。

本部長：犯罪被害者ではなく、加害者家族の支援なのですね？

関：そうです。一般には「犯罪被害者支援」は広く知れ渡っていますね。以前は犯罪被害者やその家族も、公的な支援はほとんど受けられませんでした。それがNPOや市民活動によって支援が広がり、近年では法律もでき、裁判への参加もできるようになりました。しかし一方の加害者側はというと、加害者本人は逮捕され取り調べを受ける段階から人権が保障され、逆に外の世界から隔離保護されるわけですが、その家族は実はたいへん悲惨な思いをするケースが多いのです。現理事長の阿部恭子さんはその現状を知り、加害者の家族を支援していくと立ち上げました。

本部長：加害者家族はどのような状況に…？

関：一例をあげれば、夫が不倫清算のために愛人を殺害したとします。この場合加害者の家族は妻であり、その子供ということになりますね。妻の元にはマスコミが殺到し、仕事先まで電話がかかってきたり、場合によっては子供の学校にまでメディアが来るようになります(よくメディアスクラムと言われるものです)。当然家には帰れず、子供も学校に行けなくなり、ついには妻は仕事を辞め、子供は転校しなくてはならないこともあります。子供が成人で婚約していたりすれば、破談になることもあるでしょう。妻も子供も殺人者の家族として好奇の目にさらされ、子供は殺人者の子供として一生十字架を背負うことになります。

本部長：加害者の家族にとっても“被害者”ともいえる状況ですね。

関さん達はどのような支援をされているのですか？

関：犯罪加害者家族の情報はオープンではありませんので、基本的にこちらから手を差し伸べることはできません。あくまで相談にお見えになつたり、お電話を頂いた方に対しての支援になります。

理事長の阿部恭子さんの著作、後方三冊は専門書ですが手前二冊は新書版で読みやすい内容。一部、関さんも著作に携わっています。

大きい事件だとメディアスクラムからの緊急避難の援助や住まいの提供、逮捕から拘留に関しての情報提供、裁判の同行や弁護士の紹介、また必要に応じて心のケアの専門家(精神保健福祉士など)へ繋いだりもします。特に設立時から行っている「オープンハートタイム」と呼ばれる加害者家族同士で思いを語り合い、共有する場の提供は、いまでも我々の活動の柱となっています。

本部長：“加害者家族を支援する”ということに世間から批判みたいなことは？

関：はい、当初から様々な意見があり、実際に直接非難の言葉を頂戴したこともあります。ただ、加害者家族という言葉すらなかった時期に、ここ仙台で我々の活動が始まり全国から注目されるようになり、テレビや新聞でも取り上げて頂き、今ではかなりの理解が進んだように感じます。また、我々の活動が単に支援活動ということだけではなく、加害者の家族が元気になり前向きに生きていくれる状況をつくることにより、出所後の加害者本人の受け皿になり、再犯防止につながることもお話ししておきたいです。

本部長：全日の会員が何か協力できることはありますか？

関：私自身がこの活動に協力するようになったのは、理事長の阿部さんとの個人的な接点がきっかけでしたが、設立当初から係わってきて支援の重要なポイントが「住まい」であることを強く認識させられています。人間どんな境遇でも帰れる場所があることがどれだけ心のゆとりになるかを、この活動のなかで再認識しました。全員会員の皆様で、支援対象者への一時避難場所の提供や、賃貸契約が可能な物件をお持ちの方がいらっしゃいましたらご協力頂ければとても助かります。また、活動はすべて寄付で賄われていますので、金額の多少にかかわらずご寄付を頂戴できればたいへん嬉しいです。理事長の阿部さんは著作も何点かあり、読んで頂ければ我々の活動を知ってもらえるとともに活動の一助となりますので、良かったら書店で購入して頂ければと思います。

本部長：関さん、本日は貴重なお話を本当にありがとうございました。

関：こちらこそありがとうございました。

※詳しい活動についてはホームページをご覧ください。

<http://www.worldopenheart.com/>



1月21日(月)、(公社)全日本不動産協会宮城県本部と(公社)不動産保証協会宮城県本部の平成31年新年賀詞交歓会が、ホテル法華クラブ仙台「ハーモニーホール」にて開催された。

県内各地から総勢約230名が集い、一年の門出をともに祝った。中には新しく入会した会員らも参加し、平成の次に来る新しい時代の繁栄を予感させる盛大な会となった。

宮城県の震災復興計画は「発展期」の2年目に入り、いよいよ復興の総仕上げの時期を迎える。被災地ではまちづくりが進む一方で、新たな課題も浮き彫りとなり不動産業界の果たすべき役割は大きい。一方、空き家問題の増大や民泊に関する課題についても積極的な取り組みが求められる。会員一同は、ふるさと・宮城の発展のため協力し、力を尽くすことを誓いあい、全日宮城の飛躍を祈念した。



新たな時代の幕開けへ! 「全日宮城」の誇りを胸に地域への貢献を誓う



例年より多くの参加者で賑わいを見せた平成31年新年賀詞交歓会。スタートから和気あいあいとした雰囲気に包まれた。

初めに挨拶に立った小林妙子本部長は、昨年10月に初めて独自開催した政経セミナーが満席の参加をもって大成功を収めたことを報告。とりわけ一般参加者が大変多かったことに触れ、関係者に感謝を述べた。これまでと同様に地域貢献と安心安全な不動産取引の普及に尽力しようと呼びかけ、「新元号となる本年、会員にとって誇りとなる協会の形成に努めたい」と誓った。

続いて、(公社)全日本不動産協会理事長 原嶋和利氏の挨拶を、(公社)不動産保証協会専務理事 坊雅勝氏が

代読。昨今の不動産取引IT化や空き家・民泊問題など、業界は変化の激しい時代に突入しているとし、「時代の流れの中でますます発展を」と激励の言葉を述べた。

さらに、国土交通省東北地方整備局建政部長 二橋宏樹様、宮城県知事 村井嘉浩様(代読)、仙台市長 郡和子様(代読)と来賓の祝辞があり、元本部長 小野寺博氏の発声により乾杯となった。白石市長 山田裕一様や、前日に再選を果たしたばかりの富谷市長 若生裕俊様も駆けつけ、祝辞を述べた。

会場には地酒コーナーやライブキッチンも登場。参加者は思い思いに地元の旬の味覚を堪能しつつ、互いの友好を深めた。

「新年の ごあいさつ」

本部長 小林 妙子



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはご家族揃ってつつがなく新しい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

一昨年の法改正に伴い、昨年はインスペクションや民泊等の法改正の施行がなされました。本格的な周知そして効果はこれから徐々に浸透していくように思われます。不動産市況も全国的に落ち着きをみせ、比較的好調であった宮城県も一段落の感があります。今後の人団減少なども視野に入れつつ業態の変化の兆しも見え始めた昨今でございます。

さて昨年の宮城県本部の特筆する活動としまして、10月23日に法定研修会と併催しました県本部初めて独自開催の政経セミナーが450名近い参加者を迎える、会場の日立システムズホールをほぼ満席の状態で大成功を収めましたことは大変嬉しいことでした。しかも一般の参加者が会員の参加数より多かったことは望外の喜びで、会員皆様と実行に携

わった会員の多大なるご尽力に心から感謝申し上げます。

来年度も素晴らしい講師をお迎えいたしまして引き続き開催したいと思っております。このような機会を設け全日宮城の存在を一般消費者に認知頂けることによって、会員皆様のお仕事と業界への信頼が増すと確信いたし役員一同取り組んでおります。また、昨年10月1日には当協会あげて全国一斉に不動産無料相談会を開催し、宮城県本部はJR仙台駅ステンドグラス横で実施し、好評を得まして毎年実施されることになりました。今年の活動としては、不動産相談会の増設、ブロック活動の更なる充実と活性化、ラビーネットの普及・運営、使用方法の懇切丁寧な指導、ステップアップセミナーと法定研修会の一部e-ラーニングの導入が始まりますので、より一層のスキルアップのお手伝いをしてまいりたいと存じます。

今年は震災復興計画の発展期の2年目に入り、いよいよ復興の総仕上げの時期を迎えますが、私達不動産業界も県内発展の一助を担いつつ、昨年同様、空き家問題や相続等のご相談にも関係団体と共にご協力してまいりたいと思います。

今後も全日宮城を広く深く皆様に認識して頂き、地域貢献、安心安全な不動産取引への寄与、そして〈会員が誇りとする協会の形成〉に努めたいと思っております。

最後に、平成の終わりと新元号となる新しい本年も会員皆様の会社の、益々のご繁盛とご健勝を祈念いたします。

ご祝辞をいただいた皆様



(公益社団法人 全日本不動産協会理事長 代理)
■公益社団法人 不動産保証協会
坊 雅勝 専務理事



(国土交通省東北地方整備局長
ご挨拶代読)
■東北地方整備局県政部長
二橋 宏樹 様



(宮城県知事 ご挨拶代読)
■宮城県副知事
佐野 好昭 様



(仙台市長 ご挨拶代読)
■仙台市都市整備局
住宅政策部長
阿部 康則 様



■白石市長
山田 裕一 様



■ご来賓の国会議員の皆様



■ご来賓の宮城県議会議員の皆様



■ご来賓の仙台市議会議員の皆様



司会 山川祐子
総務副委員長

結び合う絆 新たな出会い 志高く未来へはばたけ

年に一度の慶びの宴。未来を照らす夢を語る人もあり、人脈を広げ新たなネットワークを構築する人もあり、再会を喜び思い出話に浸る人もあり…。どの顔も晴れやかだ。

ほろ酔い気分で宴もたけなわとなる中、副本部長 庄司一郎氏が壇上へ。「今年も精いっぱい頑張りましょう」との呼びかけに、一同は互いの健勝と発展を祈念し三本締めを行った。



中締め 庄司一郎
副本部長



■新年の「福」をつかめ！

年の初めの運試し「お年玉抽選会」で、会場の盛り上がりは最高潮に。5千円分の商品券が5人に贈られたほか、特別賞として小林本部長賞、古川副本部長賞もあり、当選者を拍手と歓声が包んだ。

公益社団法人 全日本不動産協会・公益社団法人 不動産保証協会 原嶋 和利 理事長からの祝辞



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人全日本不動産協会ならびに公益社団法人不動産保証協会宮城県本部の平成31年賀詞交歓会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、平成31年の新春を迎え、会員の皆様のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

さて、我が国の経済環境ですが、平成24年の暮れから始まった景気の回復基調は戦後最長となるとの観測もあり、着実に景気回復に向けて進んでいますが、国民が景気の好転をより強く実感できるように、政府与党におかれましては、更なる景気浮揚策の推進をお願いするものです。

ここ数年来、不動産業界を取り巻く環境は、不動産取引でのIT化の進展や空き家、所有者不明土地の増加、民泊や民法改正への対応のほか、本年10月に見込まれる消費増税など、様々な問題・課題に直面しております。

このような時代の中で、本会の更なる発展、地位の確立をめざし、一昨年来、「中期ビジョン」計画を立案し、「未来への成長指針」と「法人としての組織体制の更なる確立」をはかるべく、特別委員会を立ち上げ、その策定に向け、全国3万会員へのアンケートを実施させていただいており、その結果をふまえ、行動指針のとりまとめを進めております。

全国統一組織としての強みを活かし、本会が一体となつた活動、会員の目線に立った公益事業、会員支援事業を推進、変化の激しい時代を乗り切らなければなりません。

昨年10月1日、全国一斉に不動産無料相談会をスタートさせましたが、これも組織強化、改革の1つの試みであり、今後ともこの事業を本会事業の核として広く展開、定着させていくことが肝要です。

そして、引き続き、既存住宅流通活性化に向けた建物状況調査や安心R住宅制度の普及促進、各種研修事業やラビーネットシステムの充実・強化と、暮らしやすい住生活環境に向けた政策・税制要望活動を展開して参ります。

宮城県本部の役職員並びに会員の皆様におかれましては、今後とも本会の運営に多大なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年は、30有余年に渡る「平成」の時代から我が国的新たな歴史・時代の幕が開く一年であり、本会も新たなステージへと飛躍すべく、全国組織の不動産業者団体として、常に会員と国民の皆様より信頼される組織を目指し活動して参ります。どうか、本年が本会ともども皆様にとって実り多い素晴らしい年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

全日ステップアップトレーニング

- 平成30年12月4日(火)
- 仙台商工会議所

平成27年度より当協会では宅建業法の改正に関連し、広く宅建業に従事する者の資質向上が求められることに鑑み、従来の「初任従業者研修」を「全日ステップアップトレーニング」と改め、毎年1回実施している。

この研修会は宅建業に初めて従事する方はもちろんのこと、日々の実務の基礎知識の確認など、多くの宅建業に従事する方に役立つ研修となっている。今年度は平成30年12月4日(火)に仙台商工会議所7階大会議室にて行われ、42名が修了した。

来年度より「全日ステップアップトレーニング」はe-ラーニングを活用して行われることになっている。詳しくは「月刊不動産4月号」に掲載される予定なのでご確認をお願いしたい。



顧問議員との意見交換会

- 平成31年1月21日(月)
- ホテル法華クラブ仙台

全日本不動産政治連盟宮城県本部主催の「顧問議員との意見交換会」が、平成31年1月21日(月)ホテル法華クラブ仙台にて開催された。

当日は、衆議院議員 伊藤信太郎氏、参議院議員 桜井充氏、参議院議員 和田政宗氏、宮城県議会議員 菅間進氏、多賀城市議会議員 阿部正幸氏にご出席いただき、県本部役員(幹事・監査役)及び日政連県本部組織委員出席のもと「空き家や未利用空地の流通促進に係わる課題(空き家問題)」について国、県、市、日政連県本部それぞれの立場からの取り組みと意見が出された。

空き家問題(空き地)には多岐にわたる課題があり、私たち宅地建物取引業者のみでは解決できず、立法府(法改正)・行政機関対応が避けて通れない状況である事や継続的な対応努力の必要な事を認識した。

また、災害復興課題も含めた状況報告や問題点の表明があり、和やかな中にも取り組むべき課題解決の強い姿勢が示された。今後も要望実現のため継続した取り組みが必要であると確認された。



平成30年度 第4回法定研修会

- 平成31年2月5日(火)
- ホテル法華クラブ仙台

【研修項目1】

「民法改正について・第2弾」と題し、みらい法律事務所の弁護士 高橋誠也氏をお招きし、ご講義いただいた。



今回の法改正も不動産業界に深く関連する内容が多く、我々会員が今後の業務を遂行するうえで役に立つであろうと思える有意義な講義であった。

【研修項目2】

「住宅案内等の広告物を表示する場合の取扱いについて」と題し、宮城県土木部都市計画課行政班 主幹 本間康一郎氏にご講義いただいた。

広告物の表示について、一部の会員がルールを守っているとは言えない状況にあり、お客様から信頼を得るために最低限の定められたルールを守るよう徹底すべきと感じた内容であった。



【研修項目3】

「高齢者住宅財団が行う高齢者等要配慮者向けの家賃債務保証について」と題し、(一財)高齢者住宅財団総務部債務保証課 課長代理 榊原潤氏にご講義いただいた。

今後、賃貸用不動産を取り巻く環境が変化していく中、不動産オーナーや入居者のためになるサービスを積極的に取り入れていくべき内容であり、タイムリーな講義であった。

【研修項目4】

「不動産広告のルールについてー表示および景品規約ー」と題し、東北地区不動産公正取引協議会 調査員 菅原四郎(当本部事務局長)が講義を行った。

研修項目2の「広告物の表示」と同様に、お客さまからの信頼を得続ける業界となるためには、ルールの順守が不可欠であり、これからも定期的に講義を開催していただく内容であると感じた。

【研修項目5】

「ラビーネットの展望」と題し、(公社)全日本不動産協会宮城県本部 流通推進委員会 委員長 佐藤徳康氏にご講義いただいた。

業務の効率化とお客様サービスの向上を目的とし、各会員がしっかりと業務に落とし込むべき内容であった。また、今後のラビーネットの進化を強く期待したい。

理事会だより(平成30年12月～平成31年2月)

■ 平成30年度 第8回理事会概要 平成30年12月18日(火)

	議題	担当	審議結果
審議事項	①平成31年度予算の件	総務委員会	承認
	②県本部ブロック運営規程改正の件	総務委員会	承認
報告事項	①白石市空き家情報バンク事業に関する協定の件	総務委員会	－

■ 平成30年度 第9回理事会概要 平成31年1月17日(木)

	議題	担当	審議結果
審議事項	①平成31・32年度県本部役員定数の件	総務委員会	承認
	②平成31・32年度県本部役員選出方法の件	総務委員会	承認
	③平成31・32年度県本部役員選出の件	総務委員会	承認
	④代議員選挙管理委員会の設置の件	総務委員会	承認
報告事項	①新年賀詞交歓会の件(1/21)	総務委員会	－

■ 平成30年度 第10回理事会概要 平成31年2月21日(木)

	議題	担当	審議結果
審議事項	①事務局職員期末手当支給の件	総務委員会	承認
	②協定締結の件	総務委員会	承認
報告事項	①代議員選挙管理委員選任の件	総務委員会	－
	②就業規則・給与規程改正の件	総務委員会	－
	③北海道・東北地区サブセンター担当職員ラビーネット契約書作成システム実務研修会(2/20)	流通推進委員会	－

委員会だより

【教育研修委員会】

平成31年度当協会実施の法定講習日が決まりましたので、お知らせいたします。
講習案内が到着した方で、講習日の変更を希望される方は事務局までお問合せ下さい。

平成31年度 宅地建物取引士法定講習日程表

講習日	申込み期間
平成31年5月29日(水)	平成31年5月7日(火)～5月14日(火)
平成31年7月12日(金)	平成31年6月20日(木)～6月27日(木)
平成31年9月3日(火)	平成31年8月2日(金)～8月9日(金)
平成31年11月8日(金)	平成31年10月17日(木)～10月24日(木)
平成32年1月10日(金)	平成31年12月13日(金)～12月20日(金)
平成32年3月6日(金)	平成32年2月13日(木)～2月20日(木)
講習会場／仙台商工会議所	

【広報委員会】

○スマートフォン対応サイトができました。
宮城県本部のホームページをスマートフォンからでも閲覧しやすくなるため、スマートフォン対応サイトを開設いたしました。
(一部非対応のページもございます。)
ぜひご活用ください。



スマートフォンから

全日本宮城

で検索してご覧ください。

○「全日本みやぎ」のバックナンバーが閲覧できます。
宮城県本部ホームページ「会員の皆様へ」のページで、広報誌「全日本みやぎ」のバックナンバーが閲覧できるようになりました。今後増やしていく予定です。

委員会だより

【組織委員会】

◎平成31年度 不動産開業セミナー

今年度も「不動産開業セミナー」を右記日程で開催いたします。どなたでも参加可能ですので、不動産業にご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お声掛けください。

平成31年度 不動産開業セミナー 日程表

講習日	申込み期間
第1回	2019年 7月13日(土)
第2回	2019年11月16日(土)
第3回	2020年 2月15日(土)
開催時間／13:30～16:30	
会場／全日本不動産宮城会館 3階会議室	

◎平成31年度 宅地建物取引士試験対策講座

会員支援の一環として「宅地建物取引士試験対策講座」を開催しております。平成31年度の講座は3月のガイダンスを含め、合計8回開催する予定です。今年宅建を受験する方はもちろん、再度勉強したい方などもぜひご参加下さい。

詳細・お申込みについては、事務局からのご案内をご覧下さい。

平成31年度 宅地建物取引士試験対策講座 開催予定日

ガイダンス	3月28日(木)	第4回	7月18日(木)
第1回	4月11日(木)	第5回	8月22日(木)
第2回	5月16日(木)	第6回	9月19日(木)
第3回	6月13日(木)	第7回	10月10日(木)
※会場は全て全日宮城会館 3階会議室を予定しています。			

◎平成31年度 宅地建物取引業免許更新申請書類作成講座

昨年度から開催している、宅地建物取引業の免許更新申請書類を作成するための講座を、今年度は回数を増やし開催いたします。更新対象の会員の方にご案内をお送りしますので、ぜひご参加ください。

平成31年度 宅地建物取引業免許更新申請書類作成講座 開催予定日

第1回	2019年 4月16日(火)
第2回	2019年 7月 9日(火)
第3回	2019年10月 8日(火)
第4回	2020年 2月18日(火)

連載

我がブロック自慢！

第9回…わたしのおススメスポット

南ブロック

お洒落なオウチ・カフェ 「cafe くるり」

地下鉄東西線の薬師堂駅で降り、駅前のバスプールをまさに“くるり”とまわった所にあるのが、お洒落なオウチ・カフェ “cafe くるり”。アットホームな優しい空気につつまれた“くるり”は、友達の家に上がったような居心地で、つい長居してしまいそうになります。丁寧に手作りされたヘルシーランチは、色鮮やかな採れたての野菜に挽肉たっぷりのキーマカレーとモッチモチの玄米ご飯。天気の良い日はテラス席もオススメのこと。

素敵なお夫婦が営業している“くるり”は、ココロもカラダもま~るく元気にしてくれる「しあわせごはん屋さん」！是非ご賞味下さい！

cafe くるり

仙台市若林区木ノ下3-16-24
TEL:022-237-5727



きたてパンが多種多彩! 焼「ジャンヌダルクフェスエペール」

陸奥国分寺薬師堂前の信号から南に3軒目のグリーンの一軒家が、おすすめのお店です。中に入るとびっくり！品数が多くて、すべて食べたくなるようなパンばかり！一つひとつにオーナーの職人技と心意気が込められているようです。材料に国産小麦を使っているとのことで、小さなお子様からご年配の方まで安心して召し上がれます。



ジャンヌダルクフェスエペール

仙台市若林区木ノ下4-5-7 TEL:022-256-4068

南ブロック 今回のレポーター

(株)トレビ不動産 才津リオ
ネイリスト一級資格もってます～♡。



～〈北・中・南〉3ブロックからのお知らせ～

北ブロック

研修会・交流会を開催

- 平成31年2月5日(火)
- シエルブル仙台

北ブロックでは2月5日(火)の法定研修会終了後、シェルブル仙台(一番町スマイルホテル3階)に会場を移して研修会ならびに交流会を開催した。

研修会の参加者は25名。あの地獄の特訓で有名な富士山麓にある管理者養成学校から専任講師 染野 裕氏をお招きして「後継者の育成とその現状」について幅広い観点からのご講義をいただいた。経営者、幹部社員そして後継者と、それぞ



れの立場における濃厚なエッセンスとなるお話しで、参加した多くの会員からは大好評だった。

その後、交流会が行われ、高橋徳治組織委員長の乾杯のご挨拶でスタートし、会は大いに盛り上がり、佐藤昌市副本部長の締めのご挨拶で無事終了した。

中ブロック

ブロック活動でしか得られないメリットを見つけませんか?

早いものでブロック役員を拝命し2年が経ち、間もなく役員改選の時期になろうとしている。その間、手探りながらもこれまで数回の研修会・懇親会を企画・開催してきた。研修会の後の宴席では参加した皆様に楽しんで頂き、互いに社名や氏名・顔を覚えてもらい、その横の繋がりが自社の業務に知恵やヒントを与えてくれるきっかけとなってきた。役員としてはとても有意義な経験をさせて頂いた。

さて、会員の皆様としては、ブロック役員の働きは如何だつただろうか?手前味噌だが、役員一同、市役所や区役所への表敬訪問・各委員会との打ち合わせなどに参加し、より良いブロック活動にするべく邁進してきた。もちろんブロック役員もその上の委員会の委員もボランティア。基本的に仕事優先

なのだが、こうした役員の業務がまず先となってくる。それでもやって良かったかと問われれば「本当にやって良かった」と言える。なぜなら普通に日々仕事だけをしていたら得られない人の繋がりが生まれたからだ。役員だからこそ得られたものは、これから自分の自分に大きな影響を与えてくれている。

そこで、会員の皆様にいきなり役員を受けてほしいと言っているわけではないが、せめて私が先述した役員のメリットを今後の研修会・懇親会の内容のみならず、役員の働き方を見て感じとて頂ければ幸いである。4月からは新しい役員構成になるが、引き続きブロック活動へのご理解とご協力をお願いしたい。残念ながらこれまで都合が付かず研修会等にご参加頂けなかった会員の皆様も是非一度ブロックの集まりにご参加頂き、そこでしか得られないメリットを見つけて頂きたいと思う。

（中ブロック役員より）

南ブロック

役に立つ研修会と和気藹々の懇親会を目指して!

新役員として引き継ぎ、間もなく2年。早いもので任期も余すところあとわずかとなった。



主な活動は研修会・懇親会・ゴルフコンペ・不動産無料相談会・役所等への表敬訪問だが、中でも研修会・懇親会はより多くの会員が参加してもらえるよう、役員会で話し合い企画している。

実施した研修会は①【営業人材育成を科学する】②【白石市の地方創生と空き家対策】③【土地家屋調査士をお迎えして今更聞けない様な事を聞いてみよう】など、会員がより興味の持てる内容にしたつもりである。そして研修会後の懇親

会も毎回盛り上がりを見せている。回を重ねるごとに、経験値の違う会員同士が相談やアドバイスをごく自然な形でし合っているのは、とてもいいことだと思う。

次回の研修会は3月19日。予定している内容は④【子供の幸福度世界1のオランダに学ぶリーダーシップとコミュニケーションについて】。講師の阿部侑生 先生は、(一財)生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチで、コーチング研修会社ドリームフィールドの代表であり宮城テレビ放送「OH!バンデス」の元レギュラーである。

南ブロックは、今後もこうした研修会・懇親会を通じて会員の知識研鑽にお手伝いするとともに、会員相互の親睦の輪を広げることに努めていきたい。

（南ブロック役員より）

平成30年度 第2回研修会

- 平成31年2月19日(火)
- スマイルホテル仙台国分町

スマホ決済サービスなど 関心度の高い題材の研修会

2月19日(火)、スマイルホテル仙台国分町3階会議室において、当部会主催の平成30年度第2回研修会を開催した。前半では、PayPay株式会社様をお招きし、いま



話題のスマホ決済サービス「PayPay」についてご説明いただいた。経営者としても、また消費者としても関心を持っている人が多く、その決済システムや現

在の利用状況など、みなさん熱心に話を聞き入っていた。

また後半では、アットホーム株式会社様より、「不動産データプロ」の活用法についてご説明いただいた。初めての人はもちろん、すでにサービスを活用されている人の中にもこんな使い方があったのかと新しい発見があったようだ。

研修会終了後には講師を交えての懇親会も開催。さらに質問の続きを求めるなど、各テーブル大いに盛り上がっていた。



平成30年度 第6回勉強会

- 平成30年10月30日(火)
- 伊藤製粉株式会社

恒例となった蕎麦打ち教室を開催

第6回、女性部会勉強会は恒例の「蕎麦打ち教室」を行った。

毎年、新蕎麦の季節に伊藤製粉様にて行われ、先生方のご指導のもと手作りお蕎麦を作つて食べる会である。初めての人、もう何度も参加されている人、それぞれがお蕎麦を打つ難しさ、楽しさなどをお話ししながら、終始和やかな雰囲気で無事出来上がりまで漕ぎつけることができた。



その後は、自分たちが手がけた、出来立てのお蕎麦をみんなで堪能し、とても有意義な会を終了することができた。

また部会員も毎回増え、恒例の行事として定着してきたので、これからも続けていきたいと思っている。



平成30年度 第7回勉強会

- 平成30年11月27日(火)
- 作並温泉「かたくりの宿」

作並温泉で情報交換会と忘年会を開催

第7回勉強会は作並温泉「かたくりの宿」を会場に、前半は部会員同士の情報交換会、後半は忘年会を開催した。情報交換会では3つのグループに分かれ、まず各部会員のプロフィールを紹介。そこから物件の情報公開、賃貸、売買でのトラブルなど、日常の業務を中心に問題点を取り上げ、それに対する改善策などいろいろな内容で各グループが話し合った。女性ならではの「気づき」や「心ばかり」が感じられた情報交換会であった。



情報交換会終了後は一年を締めくくる忘年会。しかし、前半の情報交換会の余韻が続き、日常の業務の問題点や改善策など、お食事しながらも話が尽きることはなかった。今後女性部会は情報交換の場をもっと増やしていく方がいいと痛感した。

入会者名簿 (平成30年12月～平成31年2月)

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
(有)SHIN LINE	岩澤 幸浩	石巻市三ツ股1-1-34	0225-93-5652	北	12月
ファーイースト・トレーディング(株)	浅野 学	柴田郡川崎町支倉台1-16-35	0224-86-2620	南	12月
(株)ケー・エス興産	千葉 茂実	仙台市若林区沖野6-29-6	022-353-5103	南	12月
エドワード・アンド・カンパニー(株)	金野 誠	仙台市青葉区本町1-11-2-3F	022-796-7876	中	12月
アイ・トゥ・ワールド(株)	遠藤 学	石巻市恵み野5-1-3-102	0225-25-4196	北	12月
(株)ライクハウジング	高島 洋康	仙台市青葉区二日町2-1-6F	022-797-8597	中	1月
(株)イエールエステート	吉野 直子	仙台市太白区太子堂20-8-10	022-226-7867	南	1月
(株)みのり建築舎	塙谷 貴義	仙台市青葉区北根1-8-32	022-765-4177	中	1月
東北レデポン(株)	坂本 理	仙台市宮城野区幸町3-11-10	022-297-2185	南	2月
(株)NDCホールディングス	菅原 雅之	仙台市泉区将監4-27-2	022-379-9755	北	2月
(株)ユアーファースト	菅原 雅弘	仙台市青葉区一番町2-5-5-5F	022-797-3556	中	2月

■支店の開設

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
(株)アイ・クルール 北六番丁店	石垣 智浩	仙台市青葉区梅田町1-54	022-341-2673	中	12月
グットホーム(株)東北支店	和多田 真人	仙台市青葉区国分町3-11-15-2F	022-724-7025	中	12月

退会者名簿 (平成30年12月～平成31年2月)

商号	代表者名	住所	ブロック	退会月	備考
環境エネルギー(株)	千葉 和彦	仙台市青葉区中央2-9-27-4F	中	12月	廃業
1173不動産(株)	小島 一夫	仙台市宮城野区榴岡3-2-5-706	南	12月	定款第9条により退会
(有)不動産のかまた	鎌田 宏	仙台市青葉区片平1-4-23-203	中	12月	廃業
(有)シバ・コーポレーション	柴山 忠雄	仙台市青葉区吉成台2-4-3	中	2月	廃業
(株)トータルシステム	佐々木 良	仙台市青葉区五橋1-4-24-202	中	2月	廃業
(有)山縣不動産	山縣 君子	仙台市宮城野区苦竹1-5-33	南	2月	廃業

主な行事報告

*毎週水曜日は無料相談日

12月

- 12月 4日(火) 全日ステップアップトレーニング(仙台商工会議所)
広報委員会(事務局)
- 12月 5日(水) 不動産開業セミナー(事務局)
- 12月10日(月) 流通推進委員会(事務局)
- 12月11日(火) 財務・会館管理 合同委員会(事務局)
- 12月12日(水) 広報委員会(事務局)
- 12月13日(木) 総務委員会(事務局)
- 12月14日(金) 取引相談求償委員会(事務局)
- 12月18日(火) 第8回理事会(事務局)
青年部会 役員会(事務局)
青年部会 忘年会(肉山)
- 12月20日(木) 資格審査委員会(事務局)

1月

- 1月 9日(水) 総務委員会(事務局)
- 1月11日(金) 宅地建物取引士法定講習会(仙台商工会議所)
- 1月15日(火) 広報委員会(事務局)
南ブロック 役員会(事務局)
- 1月17日(木) 第9回理事会(事務局)
- 1月18日(金) 女性部会 第8回勉強会・新年会(和食 波奈)
資格審査委員会(事務局)

- 1月21日(月) 総顧問との意見交換会(ホテル法華クラブ仙台)
新年賀詞交歓会(ホテル法華クラブ仙台)
- 1月23日(水) ブロック長・部会長会議(事務局)
- 1月24日(木) 中ブロック 役員会(事務局)
- 1月28日(月) 組織委員会(事務局)
- 1月29日(火) 広報委員会(事務局)
資格審査委員会(事務局)

2月

- 2月 5日(火) 第4回法定研修会(ホテル法華クラブ仙台)
北ブロック 研修会・懇親会(シェルブルー)
- 2月 8日(金) 総務委員会(法制担当)(事務局)
- 2月12日(火) 資格審査委員会(事務局)
- 2月14日(木) 女性部会 第9回勉強会・情報交換会(事務局)
総務委員会(事務局)
財務委員会(事務局)
- 2月15日(金) 取引相談求償委員会(事務局)
- 2月19日(火) 会館管理委員会(事務局)
広報委員会(事務局)
青年部会 第2回研修会(スマイルホテル仙台国分町)
- 2月21日(木) 第10回理事会(事務局)

事務局からのお知らせ

○退会届の提出について

平成31年4月1日以降に退会届を提出されますと、平成31年度の会費(1年分)を納付していただくことになりますので、平成30年度内に宮城県へ廃業届を提出される方、もしくは年度内に免許の有効期限が到来し、更新されない方は平成31年3月29日までに退会届を事務局へご提出くださいますようお願いいたします。

編集後記

平成28年度より計6回、広報誌「全日みやぎ」を発行してまいりましたが、いかがでしたでしょうか。毎号とも一般の方々にも読んでいただくことを意識した「楽しく見やすい表紙・誌面づくり」を心がけて作成してまいりました。今回(第57号)をもちまして現広報委員の任期は終了し、次回からは新たな広報委員による広報誌「全日みやぎ」となります。2年間ありがとうございました。次回からもお楽しみに!
〈広報委員:佐藤 勉・畠山英輝・阿部竜也、表紙イラスト:スタジオフラッグ畠山貴理子〉



発行所

公益社団法人 **全日本不動産協会宮城県本部**

公益社団法人 **不動産保証協会宮城県本部**

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-4-1(全日本不動産宮城会館)

電話022-266-3358 FAX022-266-3387

発行人 小林 妙子 編集 広報委員会

e-mail アドレス zennichi-miyagi@syd.odn.ne.jp
ホームページURL miyagi.zennichi.or.jp/

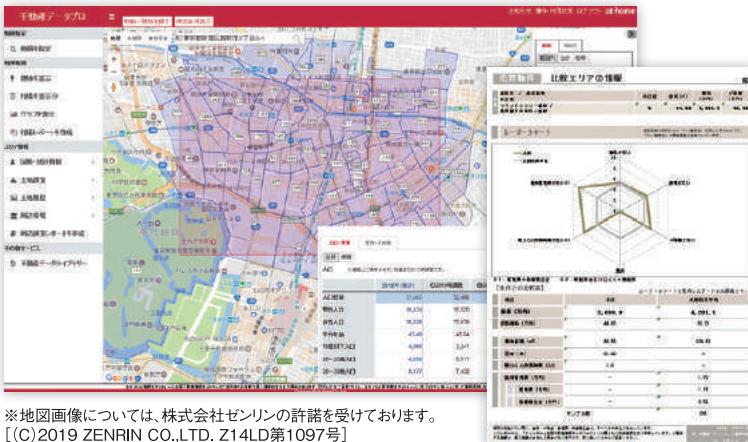
at home

『不動産データプロ』で働き方改革!

相場情報・国勢調査・土地情報・周辺環境情報など

物件調査に必要な情報を ワンストップで入手できます

物件調査の
業務負担を
軽減!



※地図画像については、株式会社ゼンリンの許諾を受けております。
[(C)2019 ZENRIN CO.,LTD. Z14LD第1097号]

POINT1
ワンクリックで知りたい情報を
地図上で確認!

POINT2
調査した情報はレポートとして
簡単・スピーディーに作成可能!



詳しくはWebで

不動産業務トータルサポート

検索

アットホーム株式会社

本社 〒144-0056 東京都大田区西六郷4-34-12
<https://athome-inc.jp/>

唯一の住宅・不動産全国紙 ◆ 住宅新報

毎週火曜日発行

住宅・不動産市場の ビジネストレンドが分かります。

不動産証券化、定期借地権、不動産コンサルティング、住宅ローン情報など、ますます専門化する住宅・不動産ビジネスで成功し、企業として勝ち残るために豊富で正確な情報が必要です。不動産ビジネス成功のカギを握る情報源として「住宅新報」をご愛読ください。

住宅新報アプリ

最新ニュースをスマホでゲット! バックナンバーも
単品購入できます

住宅
新報

住宅新報アプリ
不動産ビジネスの最新ニュースを
アプリでお届けします。

App Store
からダウンロード



住宅新報アプリ動作環境
iOS11以降 (Apple社 iPhone、iPad対応)



住宅新報のご購読・見本紙のお申込

(株)住宅新報 メディア販売グループ

■ 03-6403-7815 ■ 03-6403-7825

または住宅新報webの「新聞購読のご案内」からもお申込いただけます。

住宅新報・住宅新報webへの広告掲載のお問合せ

(株)住宅新報 営業本部

■ 03-6403-7820 ■ 03-6403-7825

✉ ad_dtp@jutaku-s.com

トライアル会員募集中!

1ヶ月間無料で全ての便利な機能がご利用いただけます。

不動産・住宅関連のニュース・
書籍・セミナー総合サイト

◆ 住宅新報 web

<https://www.jutaku-s.com>

住宅新報webは平日毎日更新!
PC、スマートフォンからアクセス。

住宅新報

検索

Twitter, facebookページでも最新ニュースを発信中!

✉ @jutakushimpo

✉ <https://www.facebook.com/jutakushimpo>

◆ 住宅新報

本社
大阪支社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目11-15 SVAX TTビル 3F
〒541-0046 大阪市中央区平野町一丁目8-13 平野町ハ千代ビル 6F

TEL : 03-6403-7800 (代表) FAX : 03-6403-7825
TEL : 06-6202-8541 FAX : 06-6202-8129